

当館の新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策について—その13

国の新型コロナ対応は6月20日で緊急事態宣言が終わり、6月21日から一部都府県で蔓延防止措置に移行して現在も継続中ですが、この数日来で首都圏にて早くも第5波の兆しが出てきています。

群馬県では6月21日より7月4日まで、警戒度4から3になりましたがなお予断を許さない状況が続いています。公式には「対象都道府県への不要不急の往来は極力控えてください」となっています。私達介護施設もなお対面面会が禁止の継続中です。

今年は7月23日がオリンピックの開会式で、8月8日まで続きます。そしてその16日後には8月24日から9月5日まではパラリンピックになります。おそらく秋には新型コロナパンデミックは収束していくと期待していますが、このオリンピック・パラリンピックはパンデミックの最中に開催されることになりそうです。

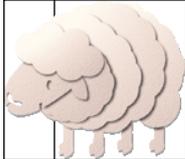
私たちに今出来ることは何か、この一点に集中してオリンピック・パラリンピック終了までの対応を考えて行きましょう。

感染から自分たちスタッフと高齢利用者をどう守っていくか、もう運を天に任せるしかない面もありますが、その中でも出来ることを行っていく、というのが私たちに出来る今の状況です。

蔓延地域の人と接触した場合は遠慮なく申し出て5日ルールを守ること、兎に角、自分や周りの人の体調に異変を感じたら早めに申し出て休む、などを守りましょう。報告・連絡・相談、ホウレンソウが大事です。

当施設の入所者と職員のワクチン対象者は、ほぼ全員、合計160人位の人が、2回目も終わっています。しかし未だ、医学的理由等でワクチン注射を行えていない方がいます。そして当施設はショート入所+ロング入所を合わせて毎月40-60人位が退所をしていますので同じくらいの方が入所してきていることにもなります。ワクチン注射未施行の方のリスクや持ち込みリスクもあるということです。

ですので、まだまだコロナに入り込まれてしまっただけでは困る状況に変わりはありません。秋に収束して安心な社会状況が実現するまでもう少し辛抱致しましょう。

<p>老人保健施設一羊館の理念</p> <p>利用者の方々すべてに尊厳・安心・満足を！</p> <p>一羊館の行動指針</p> <p>私たちは、保健・医療・福祉の架け橋のプロに徹します。 私たちは、利用者のQOL・職員のQOL・健全経営の3立を目指します。 私たちは、質向上のために日々の小さな工夫を忘れません。</p>	
<p>話し合いの3原則：</p> <ul style="list-style-type: none">①相手の意見は決して否定しないでしっかり聞きます。②自分の意見はしっかり言う。ポジティブ表現で言います。③正解は一つではないことを自覚して自制します。	